

第1号議案

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

平成30年度事業報告の承認について

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 平成30年度事業報告は次のとおりとする。

起業に関する勉強会や、関係機関・団体等と連携した起業支援を実施した。

○ビジネス研究事業

① 『虎の穴 経営者・リーダー育成研修』

日時: 2018年8月8日(水)10:00~18:00、懇親会 19:00~

会場: ホテルイタリア軒

参加者: 21名(NBC会員8名、会員外12名)

主催: 起業家支援委員会 共催: 国際ビジネス委員会

テーマ: しっかり学ぶ経営者・リーダー育成研修 ~あなたの力で経営に改革を~

第1部 講師 石田 知義氏(株式会社アクロホールディングスなんでも相談役)

「リーダー(経営者)の考え方や行動指針」、「事業を成功するために必要な事」、「事業の作り方と失敗しないためのポイント」についての講義やグループワークにて会員外の方とも意見交換を行う学びの場となった。

第2部 講師 フェルナンダ氏(元エミレーツCA)

「ドバイで暮らし、世界を回ったCAから見た日本」をテーマに、キャビンアテンダントの苦労や素晴らしさを垣間見ることができる、貴重なお話を伺った。



② 『学生と地域で考える地域の魅力再発見ワークショップ』

日時: 2018年9月28日(金)17:00~19:00、懇親会 19:00~20:00

会場: 明倫短期大学講堂

参加者: 41名(学生:16名、地域の方:10名、教職員:4名、NBC関係:11名)

主催: 明倫短期大学、起業家支援委員会

共催: 真砂小学校区コミュニティ協議会、新潟市異業種交流研究会協同組合新潟西海岸リゾート研究会

テーマ: 地域の若き学生パワーの活用

~地域にとって若い力がどこに必要なか!? ニーズと学生活動のマッチングを考える~

地域の事例紹介、ワークショップ、グループ発表、ミニシンポジウムを実施。学生と地域、団体の人材が交流することで、それぞれの発展につなげ、新しい事業を生み出すモデルにするべく開催した。



③ 『JNB政策勉強会』への参加

・第1回

日時:2018年11月17日 7:30~9:15

会場:ホテルニューオータニ東京

講師:(前)地方創生担当大臣 衆議院議員 梶山弘志 氏

テーマ:「4年目を迎えた地方創生の取組みについて」

参加者:渡邊信子委員長、小林富貴子副委員長

・第2回

日時:2019年1月15日 14:00~15:30

会場:ホテルオークラ東京

講師:資源エネルギー庁長官 高橋泰三 氏

テーマ:「エネルギー政策の現状と課題について」

参加者:渡邊信子委員長

○起業を含む「職業観醸成」事業(新潟市への協力)

新潟市が進める「創業意識育成促進事業」に講師として協力した。

職業観の醸成を図るとともに、未来の起業家を育成するため、新潟市内の中学生を対象とした講演会にて、就労はもとより「起業」「企業内起業」を紹介・解説。中学生に「将来就く職業の夢と目標」を考えてもらう場となった。

開催校:新潟市内の中学校(32校)

主催:新潟市経済部雇用政策課

○起業及びキャリア教育支援事業(新潟県への協力)

「学ぼう新潟の知恵」(知恵伝講師派遣コースへの講師登録)

新潟県が進める起業家教育、キャリア教育等の事業と連携し、要請に応じて、県内の各学校に講師の派遣を行った。

今年度実績:7件

○SNS情報発信

委員会のフェイスブックを活用し、各委員が活動状況を随時発信した。

○委員会定期開催

委員会を定期的開催し、県内の起業事情に関する課題や各種事業について企画・検討した。

『学生と地域で考える地域の魅力再発見ワークショップ』 実施報告書

報告：植木 一範 (NBC, 明倫短大)

1. 実施概要

日時：平成30年9月28日 17:00～19:00、懇親会 19:00～20:00

会場：明倫短期大学 講堂（懇親会は隣の講堂）

参加者：41名（学生：16名（18～22歳）、地域の方：10名、NBC関係：11名、教職員：4名）

主催者：新潟ニュービジネス協議会、明倫短期大学

共催：真砂小学校区コミュニティ協議会、新潟市異業種交流研究会

2. 実施目標

新潟市西区で最も高齢化率の高い当該地域にとって、地域に学生の若い力とアイデアを活かし、活力と新しい風を吹き込むことを目的とする。地域の魅力や課題を再度見直し、学生と地域で新しい事業の可能性を模索する。当研究事業を通して、学生と地域、各組織が交流を深め、それぞれの活力を得て、今後の発展を考え、新潟市のモデル事業となり得る形にするべく継続して実施する。

3. 実施内容

1) 真砂地域の現在と他の地域における事例紹介

- ・真砂地域が西区で最も高齢化率が高く、産業が少ないという現状等を簡単に紹介した。
- ・他の地域で学生が係った事例を、地ラボニイガタ資料を基に数例紹介した。

（例）地域の「イマ」に迫る 地域を題材とする映像制作（敬和学園大学）

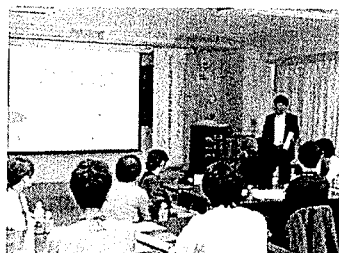
棚田草刈りアート日本選手権（長岡造形大学）

新潟市中央区天明町 空き家を活用した地域活性化（新潟県立大学）

そらいろ子ども食堂（新潟県立大学・新潟青陵大学）等

2) 小グループによるワークショップ（6～7名グループ×6）

- ① グループは、学生、地域、NBC等の立場の違う者を組み合わせて行った
- ② ワークショップの最初に、グループ内で、自己紹介を行った（約10分）。
- ③ 次に、グループワークを開始し、ブレインストーミングにより、意見を抽出した。
- ④ 概ね、NBC会員によるグループ内の進行（ファシリテーション）を行った。書記と発表者をグループ内で選出した。
- ⑤ 模造紙に、付箋を貼り、抽出意見の空間配置を行い、それぞれの関連、新規性、実現可能性について検討した。



3) グループからの意見抽出結果の発表内容

①グループ A

- ・地域のイベント、グラウンドゴルフ、防災訓練などへの学生ボランティアの参加。
- ・回覧板に情報を共有する。学生からの情報発信。地域との情報交換方法の確立。
- ・パソコン、スマホ、インターネット利用の講習会を学生が地域に対して行う。
- ・学生寮の空き部屋の活用法を考えたらいいと思う。
体育館や講堂も空き時間や休日には地域イベントに提供してはどうか。

②グループ B

- ・高齢者の口腔ケア、独居高齢者への訪問、口腔ケアイベントの告知。
口腔ケアの大切さを伝え、健康寿命に貢献する。
- ・学生が新聞部を作り、回覧板へ情報を発信する。
- ・防災訓練を地域の方と学生で実施する。
- ・生ごみの収集。独居老人家庭のごみ出しの手伝い。
- ・学生が地域の方々とゲームやおしゃべりのイベントを開催する。
インターネットなどを利用して地域の面白ニュースを発信する。
子供からお年寄りまで参加できるイベントを開催する。
- ・若い人と高齢者が交流すべきである。

③グループ C

- ・茶の間での学生や子供との交流。地域行事への学生参加。地域の方々との交流を深める。
- ・明倫短期大学ならではのアプローチを行う。
口腔ケアや唾液マッサージなど地域の高齢者がそのような機会を多く得られるような組織作り。
- ・ゴミ出し、買い物支援。地域の方々からの要望が伝わりやすい環境づくり。

④グループ D

- ・親近者に頼めるような、簡単な力作業も手伝えるシステムが欲しい。
- ・ふれあい参加のイベントを企画する。話を聞いてもらう場を作る。
- ・防災訓練を実施する。移動できない高齢者をどのように避難させるか。
- ・このようなワークショップを継続して開催する。
- ・地域の方々が参加する文化祭や運動会を開催する。地域フリーマーケットを開催する。
フリマの収益では害獣対策なども行う。

⑤グループ E

- ・学生が小学生の見守り、見守りバッチを作成する。地域の方々に声掛けをする。
- ・茶の間の活用。学生と地域の交流の場にできたらいい。地域からの話や要望を聞く。
- ・歯科の知識を用いて、地域に貢献する場をつくる。
- ・地域の回覧板に明倫短大のイベント等の告知欄を作ってもらおう。

⑥グループ F

- ・雪かき、草刈等の手伝い。筋肉労働。ワンコイン手伝い。
- ・お茶相手。地域の方々との面識を深め、手伝いやボランティアを頼みやすい環境を作る。
- ・買い物、散歩などの同行支援。インターネットや通販等の購入支援。

4) ミニシンポジウム (各立場からの総括、展望。下線部は具体案。)

①渡邊信子氏 (NBC)

- ・学生寮など大学の空き施設を活用するなど可能性のある意見も挙がり、地域にとっても大学や学生にとってもそれぞれに有益な情報を共有できたことが良かった。

②石橋氏 (NBC)

- ・こうして学生と地域が交流すること自体が有益なことである。幸せな街づくり。
- ・この場だけでなく、グループがいつでも意見交換できるなどの取り組みも良いと思う。
- ・学生が地域貢献プロジェクトを作成し、定期的に実施してはどうか。

③原澤氏 (地域コミ協・異業種)

- ・海岸や防砂林など自然も豊かな場所であり、地域の魅力をもっと学生にも知ってもらいたいし、その活用を考えるいい機会となった。
- ・このイベントは継続して実施してほしい。
- ・海岸でサンドアートイベントを五十嵐小学校では実施している。真砂でも実施したらどうか。
- ・地域の共有カレンダーができると良いのではないか。

④高田氏 (地域コミ協)

- ・今まで学生と地域が交流する機会がなく、学生の考えや雰囲気を知るいい機会となった。
- ・学生と地域の接点をもっと作るべきだったと感じた。今後も継続して実施してほしい。
- ・明倫学生の活動を地域にもっと広く認知させる。ゴミ拾いなどのボランティア活動の認知により、学生への信頼度をあげてもらえば地域からの要望もあがりやすくなり、学生と地域の関係がもっと良くなるのではないか。

⑤青木氏 (新潟大学学生)

- ・地域の魅力とは、まず人材である。人材が交流することで、さらに魅力的になる。
- ・交流する場と、交流する時間を設定すれば輪が広がり、次の活動も生まれるのでは。
- ・今日の参加者がインフルエンサーとなり、活動を広めて、地域の認知度を上げる。
- ・明倫の学生会から先に手を差し伸べ、やってみることが大事である。

⑥渡邊高志氏 (明倫短大職員)

- ・地域貢献、社会貢献が短期大学、本学の使命の一つである。
- ・地域との交流は最近はじめた段階であるが、何ができるか試行錯誤を続けている。
- ・新たな人の付き合いが機会となり、こういう機会が魅力となると発見した。
- ・地域の特別な取り組みとしてちょっとしたことでも始めていければいいと思う。
例えば、「真砂小学校区誰でもあいさつする関係づくり」など

4. 今回のまとめ

初めての企画「学生と地域で考える地域の魅力再発見ワークショップ」を開催し、学生にとっても、地域にとっても、関係者にとっても非常に有益な時間を過ごすことができた。初回ということで、具体的なアイデアが抽出されるまでは行かなかったが、学生と地域の間が意見交換を行うことが、とても有意義なことであり、今後の可能性が示唆される機会となった。このような機会の設定こそ地域の魅力となり、人材が交流することで新しい事業が生まれると考えられる。

各グループおよびミニシンポジウムでの意見を聞き、「地域に広く情報伝達を行い、学生と地域がコミュニケーションを取りやすい環境づくり」を目指すことが最優先事項ではないかと感じた。個人的な具体案として、アナログの回覧板などでの情報の伝わりにくく、デジタル利用のできない高齢化した地域に、若い学生たちのITリテラシーを活かして、高齢者へのSNS利用方法を教え、SNSで若者と高齢者がつながることで、地域の活力向上も生じるのではないかと感じたので、検討していきたいと思う(植木)。

5. 次回に向けて改善点 (委員会・コミ協等からの意見)

- ・継続して開催してほしい。
- ・グループワークにおいて、ファシリテーター等の役割を明確にして、進行をスムーズに行う必要がある。コミ協の方が話し続けてしまうグループがあった。
- ・当日参加や遅刻者などがいたため、学生が多い、女性だけのグループなど多少の偏りが生じた。
- ・模造紙にまとめた意見は、それを撮影したデータをプロジェクターで提示するなど大きく表示できればよかった。
- ・今後、抽出された意見からテーマを絞り、具体化された案が出てくるように考えると良いと思う。
- ・モデル事業として、今後は西区や他の区などに発展したらいいと思う。
- ・オブザーバーで西区からも参加していただく。社協と共有したら良い。
- ・ビジネス化も検討したら良い。運送業と事業化を検討する。等
- ・懇親会について、グループ毎に最初着席させるべきだった。コミ協のみ、学生のみ席などに完全に偏ってしまった。
- ・大学内での実施かつ未成年の学生もいたので、今回の懇親会はアルコールフリーで行ったが、大人はアルコールにより、さらなる意見交換ができたと思う。次回はぜひそういった懇親会も設定してほしい。



ミニシンポジウムの様子



懇親会の様子

平成30年度 新潟市創業意識育成促進事業 実施実績

H31.3現在

【地元職業人による講演会】

NBC起業家支援委員会様のご協力により実施

No.	学校名	区	日時	学年	人数	講師・講演テーマ
1.	南浜中学校	北区	5/9(水) 10:30~11:15	2学年	45	一般社団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 氏 「将来に役立つコミュニケーション能力と共感力UPを学ぼう」
2	巻東中学校	西蒲区	5/15(火) 08:40~09:20	2学年	116	有限会社プロス 代表取締役社長 土田 衛 氏 「～勉強や将来の仕事選びのために～今、やるべきことはこれだけ！」
3	早通中学校	北区	5/18(金) 13:40~14:40	2学年	87	みらいずworks 代表 小見 まいこ 氏 「働くことは、社会をつくること」
4	内野中学校	西区	5/25(金) 14:35~15:25	2学年	208	明倫短期大学 歯科技工士学科 講師 植木 一範 氏 「口から人の健康を支える、新しいものづくり技術と歯科技工士の仕事について」
5	木崎中学校	北区	6/1(金) 14:00~15:00	全学年	192	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 氏 「叶えよう！私の夢」
6	大江山中学校	江南区	6/6(水) 13:25~14:15	2学年	54	ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 氏 「失敗、失敗、また失敗！失敗と説教たっぷり物語ww」
7	山潟中学校	中央区	6/11(月) 13:35~14:25	全学年	418	株式会社第四銀行 調査役 林 拓矢 氏 「大人になるための準備をしよう」
8	新津第一中学校	秋葉区	6/15(金) 13:40~14:50	2学年	203	一般社団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 氏 「将来に役立つコミュニケーション能力と共感力UPを学ぼう」
9	山の下中学校	東区	6/15(金) 14:30~15:20	1学年	123	ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 氏 「失敗、失敗、また失敗！失敗と説教たっぷり物語ww」
10	味方中学校	南区	6/21(木) 10:40~11:50	2学年	26	有限会社プロス 代表取締役社長 土田 衛 氏 「～将来の仕事選びのために～たったこれだけであなたは変わる！」
11	亀田西中学校	江南区	7/2(月) 13:35~14:25	全学年	345	みらいずworks 代表 小見 まいこ 氏 「働くことは、社会をつくること」
12	白根北中学校	南区	7/2(月) 13:45~14:45	2学年	109	株式会社BBS新潟 代表取締役 栗山 靖子 氏 「職場体験に向けて～働くことの意義～」
13	下山中学校	東区	7/10(火) 10:50~11:40	1学年	117	株式会社イタリア軒 取締役副会長 岡田 茂久 氏 「社長の仕事」
14	中野小屋中学校	西区	7/18(水) 13:50~15:00	全学年	50	みらいずworks 代表 小見 まいこ 氏 「職場体験の学びを自分の言葉で語ろう」
15	曾野木中学校	江南区	9/13(木) 13:40~14:30	全学年	250	株式会社イタリア軒 取締役副会長 岡田 茂久 氏 「社長の仕事」
16	白南中学校	南区	9/14(金) 13:40~15:10	全学年	144	株式会社 総合教育研究所 代表取締役 石橋 正利 氏 「人生や仕事が楽しくやりがいが持てる秘訣」
17	小須戸中学校	秋葉区	9/19(水) 14:30~15:30	2学年	83	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 氏 「マナーの基本を押さえて職場体験を楽しもう！」
18	高志中等教育学校	中央区	9/19(水) 14:40~15:40	全学年	353	ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 氏 「失敗、失敗、また失敗！失敗と説教たっぷり物語ww」
19	坂井輪中学校	西区	9/26(火) 13:35~14:25	1学年	215	ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 氏 「中学生だからこそチャンス！職場体験を人生の成功体験にしまおう！」
20	巻西中学校	西蒲区	9/27(木) 13:40~14:40	2学年	114	NSGカレッジリーグ 生涯学習推進室 室長 鈴木 弘明 氏 「生き方の授業～社会に必要な3つの力～」
21	石山中学校	東区	10/1(月) 13:30~14:30	2学年	116	NSGカレッジリーグ 生涯学習推進室 室長 鈴木 弘明 氏 「生き方の授業～社会に必要な3つの力～」
22	横越中学校	江南区	10/11(木) 13:40~14:25	3学年	116	木村美和子社会保険労務士事務所 代表 木村 美和子 氏 「あきらめないで上り続けよう！夢への階段」
23	黒崎中学校	西区	10/26(金) 14:25~15:25	全学年	528	NSGカレッジリーグ 生涯学習推進室 室長 鈴木 弘明 氏 「生き方の授業～社会に必要な3つの力～」
24	東石山中学校	東区	10/30(火) 14:00~15:25	1学年	175	明倫短期大学 歯科技工士学科 講師 植木 一範 氏 「口から人の健康を支える新しいものづくりの仕事のやりがい」
25	新津第二中学校	秋葉区	11/16(金) 14:00~15:00	2学年	203	ワーキングウイメンズアソシエーション 常任理事 西條 和佳子 氏 「中学生だからこそチャンス！職場体験を人生の成功体験にしまおう！」
26	宮浦中学校	中央区	11/19(月) 13:30~14:20	2学年	145	株式会社BBS新潟 代表取締役 栗山 靖子 氏 「働くことの意義と必要な資質」
27	金津中学校	秋葉区	11/24(土) 09:00~10:00	全学年	136	株式会社コーチエンタープライズ 代表取締役 諸橋 奈々 氏 「夢・目標・志」
28	松浜中学校	北区	12/3(月) 13:35~14:25	1学年	125	南国国際行政書士事務所 所長 南 直人 氏 「人のために働く喜び国際行政書士の仕事を通して」
29	新潟柳都中学校	中央区	1/10(木) 13:35~14:35	1学年	68	NSGカレッジリーグ 生涯学習推進室 室長 鈴木 弘明 氏 「生き方の授業～社会に必要な3つの力～」
30	新潟第一中学校	中央区	1/21(月) 14:50~15:35	全学年	231	Art税理士法人 所長 渡邊 信子 氏 「行って、見て、聞いて！夢は広がる」
31	五十嵐中学校	西区	2/8(金) 14:30~15:15	1学年	184	一般財団法人教育研修コーチング協会 理事長 小林 富貴子 氏 「将来に役立つコミュニケーション能力と共感力UPを学ぼう」
32	光晴中学校	北区	2/28(木) 08:45~09:35	1学年	113	株式会社 総合教育研究所 代表取締役 石橋 正利 氏 「人生や仕事が楽しく、やりがいが持てる秘訣」

「知恵伝」登録 土田衛の講師実績表(2018年度)

日程	学校名	学年	対象人数	演題
2018年6月6日(水)	長岡市立越路中学校	2年生		～よりよい職業人をめざして～ 成績を上げたい人へ。今、すべきことはコレだ！ 一生役立つ！他人とうまくいくコミュニケーション・テクニック
6月14日(水)	新潟県立荒川高校	2年生	41名	
9月11日(火)	長岡市立中島小学校	5年生	28名	大切なことと、実行してほしいこと コミュニケーションカアップのために、今すべきこと
9月21日(金)	阿賀野市立笹神中学校	全校生徒	165名	
10月10日(水)	魚沼市立堀之内中学校	1年生	63名	コミュニケーション(会話)上手になる方法と、今すべきこと “毎日が楽しい大人”になる方法
10月29日(月)	加茂市立加茂小学校	6年生	41名	
12月7日(金)	三条市立栄中学校	2年生		なぜ勉強や仕事をしなければいけないの？～成績を上げる2つのコツも教えます～

新ビジネス創出を目指し、新潟地域産業見本市開催への協力及び新潟ニュービジネス大賞表彰制度等を企画・実施した。

① 産業見本市『にいがた BIZ EXPO2018』開催協力

委員会メンバーの人脈ネットワークを活用し、新潟地域産業見本市の企画・開催に協力をした。

日時:2018年10月18日(木)19日(金) 10:00~17:00

会場:新潟市産業振興センター

主催:にいがた BIZ EXPO2018 実行委員会

主管:一般社団法人新潟ニュービジネス協議会

出展者数(過去最高):199社・団体(昨対比 108.2%) / 221小間(昨対比 106.3%)

来場者数(過去最高):2日間累計 12,065人(昨対比 105.92%)

「実施内容」

- ・出展企業によるブース展示
- ・大手企業、総合・専門商社とのビジネス商談会
- ・出展者同士の交流
- ・各種講演会、セミナー、イベントの開催

② 第6回新潟ニュービジネス大賞表彰制度の実施

今年度は「新潟ニュービジネス大賞」の在り方を検討した。当事業が協議会全体の事業であることの理解や協力をいただくため、現行チームが主となり、各委員会より選出いただいたメンバーで「ニュービジネス大賞運営チーム」を結成し、活動を行った。

※詳細は別紙「実施結果報告書」参照

③ 各種専門家の紹介(随時)

会員からの要請に応じ、各種専門家へ個別紹介する相談受付体制を継続した。

④ 委員会の定期開催

各種事業の企画検討を行った。



第6回新潟ニュービジネス大賞表彰制度 (結果)

大賞： 有限会社 田辺塗工所 様 工業塗装用集塵機「バブルスクリーンブース」

[受賞理由]

吸塵媒体を水から泡に変え、「作業者負担」「環境汚染」「品質低下」等の様々な問題を解決。従来機には無い特性は革新的である。また、自社使用にとどまらず、地元の町工場へ販売することでの業界貢献も大きいことなどから、大賞にふさわしいと評価された。

(実施概要)

1 目的

単独若しくは第三者と連携した新事業・活動により、革新的な商品・サービスを市場に提供している企業及び個人等を表彰することによって、新事業創出促進の一契機とし、新潟県の地域産業の活性化、ひいては我が国の経済社会の発展に資することを目的とする。

2 主催

一般社団法人新潟ニュービジネス協議会 事業創造委員会(ニュービジネス大賞運営チーム)

3 協賛

(株)大光銀行、(株)日本政策投資銀行新潟支店、愛宕商事(株)、(株)イタリア軒、(株)ウオシヨク、(株)NSGアカデミー、コニカミノルタNC(株)、(株)ジェイ・エス・エス、(株)事業創造サポート、(株)新宣、(株)鈴木コーヒー、(株)ソルメディエージ、(株)第一印刷所、つばさ税理士法人、(学)新潟総合学院、(株)BSNアイネット、(株)プライムネット、マイコロジーテクノ(株)、(株)幻の酒

4 後援

経済産業省関東経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構関東本部、新潟県、新潟市、(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新潟県中小企業団体中央会、新潟経済同友会、新潟県中小企業家同友会、新潟日報社、日本経済新聞社新潟支局、(公社)日本ニュービジネス協議会連合会、(公財)新潟市産業振興財団、(公財)にいがた産業創造機構、新潟市異業種交流研究会(協)、新潟市ソフトウェア産業協議会、(協)新潟県異業種交流センター

5 表彰対象

新潟県内において、新事業・活動(起業、第二・第三創業等)を展開している企業、LLP、NPO 等若しくは個人(但し、企業の場合、上場・公開企業は除く)

6 審査基準

- ◇事業・活動の新規性、革新性(商品・サービス若しくは提供システムの新規性、革新性)
- ◇当該事業・活動の実績(収益性、成長性)、並びに将来性
- ◇経済・社会、地域への貢献度、波及効果
- ◇アントレプレナーマインド(起業家精神)
- ◇財務の健全性等

7 応募方法

応募申込書及び添付資料を事務局に提出

・添付資料

- ① 当該事業・活動等に関する新聞・雑誌等での紹介記事
- ② 会社、団体等の活動に関する案内パンフレット類

8 審査方法

一次審査 応募書類による審査(ニュービジネス大賞運営チームにて)

二次審査 面接・プレゼン審査

9 二次審査委員

宇尾野 隆 氏(委員長)	(一社)新潟ニュービジネス協議会会長
長井 亮一 氏	新潟市経済部長
平松 庸一 氏	新潟大学人文社会・教育科学系大学院技術経営准教授
長谷川 雄一 氏	新潟市異業種交流研究会協同組合理事長
百合岡 雅博 氏	(公財)新潟市産業振興財団ビジネス支援センター統括プロジェクトマネージャー
山田 眞一 氏	(一社)新潟ニュービジネス協議会副会長

10 実施スケジュール

募集期間:2018年10月17日～2019年1月25日

一次審査:2019年2月8日(応募7社のうち、6社を二次審査へ)

二次審査:2019年3月14日(大賞1社の他、JNBニッポン新事業創出大賞への推薦のみ2社 選定)

結果発表:2019年6月13日(2019年度定時総会にて、大賞受賞者のプレゼンテーション及び表彰式)

11 審査結果

[新潟ニュービジネス大賞 1社(賞金10万円)・JNBニッポン新事業創出大賞表彰制度への推薦]
・有限会社田辺塗工所 様 (新潟市東区)

[JNBニッポン新事業創出大賞表彰制度への推薦のみ 2社]

・株式会社ユニークワン 様 (新潟市東区)

「企業向けデジタルマーケティング支援事業」と「自社ブログでの新潟市の情報発信」での知名度の高さや、他都市・海外への進出に対する起業家精神が高く評価された。

・株式会社バイオマスレジン南魚沼 様 (南魚沼市)

非食用のお米を利用したバイオマスプラスチックの製造・販売。環境問題への対応から需要拡大が見込まれることで将来性が高く評価された。

以上

新潟の企業と海外との経済交流を促進し、国際ビジネス展開を支援するため各種事業を行った。

○起業家支援委員会との合同セミナー

①『虎の穴 経営者・リーダー育成研修』

日時:2018年8月8日(水)10:00~18:00、懇親会 19:00~

会場:ホテルイタリア軒

参加者:21名(NBC会員8名、会員外12名)

主催:起業家支援委員会 共催:国際ビジネス委員会

テーマ:しっかり学ぶ経営者・リーダー育成研修 ~あなたの力で経営に改革を~

第1部 講師 石田 知義氏(株式会社アクロホールディングスなんでも相談役)

「リーダー(経営者)の考え方や行動指針」、「事業を成功するために必要な事」、「事業の作り方と失敗しないためのポイント」についての講義やグループワークにて会員外の方とも意見交換を行う学びの場となった。

第2部 講師 フェルナンダ氏(元エミレーツCA)

「ドバイで暮らし、世界を回ったCAから見た日本」をテーマに、キャビンアテンダントの苦労や素晴らしさを垣間見ることができる、貴重なお話を伺った。

○最新の海外ビジネス支援情報の提供

新潟市や関係団体と情報連携し、企業向けの海外ビジネス支援事業などを会員向けにメルマガ配信等で、随時情報発信した。また、各自が関連セミナーに参加し、学びを深めた。

会員拡大並びに対外的認知度の向上を図るための事業の企画運営を行った。

会員拡大事業

会員拡大の重要性の再認識や具体的な手法についての情報を意見交換し、現状の認識と問題点を共有する会議を適宜開催した。

- ・入会金免除キャンペーンの継続
- ・各地区目標の策定
- ・入会促進ツールの見直し

会員交流事業

1. 総会交流会の企画運営
日時:平成30年5月31日(木) ホテルイタリア軒にて 参加者:56名
2. 新年会の企画運営
日時:平成31年1月16日(水) ホテルイタリア軒にて 参加者:70名
3. ビジネス交流事業
「JNB 新事業創出フォーラム in 北海道」平成30年10月17日 札幌にて
参加者:新潟NBCより18名

情報事業

1. 外部に向けた情報発信としてホームページ等のツールを管理運営
2. メールマガジンにて新潟NBC事業案内や自治体及び他団体のセミナーなど、最新ビジネス情報を会員向けに提供
3. 新潟NBC主催「地域未来投資促進法活用セミナー」を開催
日時:平成30年7月24日(火)、8月9日(木) ホテルイタリア軒にて
内容:地域未来投資促進法支援メニューについて(関東経済産業局)
中小企業基盤整備機構の各種事業について(中小機構関東本部)
参加者:7月24日 90名、8月9日 56名

総会・理事会運営

	日	議案	会場
第1回 理事会	2018/5/18	H29 年度事業報告、収支決算	ホテルイタリア軒
定時総会	2018/5/31	H29 年度事業報告、収支決算 H30 年度事業計画、収支計画 役員選任	ホテルイタリア軒
第2回 理事会	2018/5/31	役付役員選任 顧問委嘱	ホテルイタリア軒
第3回 理事会	みなされた日 2018/7/26	開始専門職大学(仮称)設立に 関する要望書提出の件	—
第4回 理事会	2018/9/18	H30 年度収支補正予算 例会開催 NB 大賞運営チームの組成 文書管理規定	万代シルバーホテル
第5回 理事会	2019/3/14	H31 年度事業計画、収支予算	万代シルバーホテル

平成 31 年 新春賀詞交歓会 開催報告

■日時 平成 31 年 1 月 16 日 (水) 18 : 30 ~ 20 : 00

■会場 ホテルイタリア軒 3 F「サンマルコ」

■主催 (一社) 新潟ニュービジネス協議会 総務会員増強委員会

新たな年の抱負を語り合い、更なる飛躍の糧としていただく交流の場となることを願い「平成 31 年新春賀詞交歓会」を開催いたしました。

宇尾野隆会長による主催者挨拶では、今年度の活動や新年度に向けてのお話をいただきました。

続いて、新潟市長中原八一氏よりご祝辞を頂戴し、古町芸妓の華麗な舞で新たな年を祝い、佐藤健之顧問のご発声により、乾杯いたしました。

また、美味しいお食事をお楽しみいただく中、各委員会委員長より活動報告並びに新年の抱負を述べていただき、皆さまへの委員会活動への積極的な参加のお願いをいたしました。

70 名を超えるご出席の皆さまのおかげで、盛会のうちに終了いたしました。



会長挨拶：宇尾野隆 会長



来賓ご祝辞：新潟市長 中原八一 氏



～古町芸妓 新春の舞～



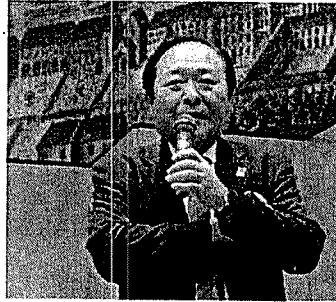
乾杯：佐藤健之 顧問

～委員長より新年の抱負～



起業家支援委員会

渡邊信子 委員長



国際ビジネス委員会

高橋秀之 委員長



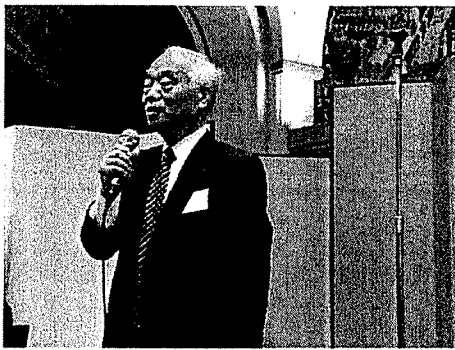
事業創造委員会

山田眞一 委員長



総務・会員増強委員会

馬場伸行 委員長



中締め：原利昭 副会長



司会進行：菊野麻子 理事、岡田茂久 専務理事



～会場の様子～



(公社)日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)関連事業

※代表理事等出席分を抜粋

月日	事業	概要	会場	
平成30年				
6月 11日	定時総会	平成 29 年度事業報告の件 他	ホテルオークラ東京	
	理事会	役付役員選任の件 他		
	全国会長会議	会員増強について		
	記念講演会	武田薬品工業株式会社 相談役 「タケダのグローバル化への挑戦」		
7月 27日	全国事務局会議	地域NBC活動報告 他	JNB 会議室	
10月 16日	全国会長会議	地域NBC活動報告 他	札幌パークホテル	
	全国事務局会議	地域NBC活動報告 他		
10月 17日	理事会	平成 30 年度 JNB 新規会員承認の件 他		
	全国会長会議	地方創生委員会について 他		
	全国女性経営者ビジネスランチョン	東京NBC女性活躍推進委員会の活動について		
	新事業創出フォーラム (来場者 647 人)	13 回ニッポン新事業創出大賞表彰式 基調講演 & パネルディスカッション 「北海道 150 年とこれからの北海道」 「イノベーションは日本を救えるか？」		
平成31年				
1月 15日	賀詞交歓会			ホテルオークラ東京
3月 6日	理事会	2019 年度事業計画案・収支予算案の件 他	ホテルオークラ東京	
	全国会長会議	「地方創生に資する少子化問題および高齢化問題、 解消策について」		
	特別委員懇談会			

協力・参加事業

年月	事業	協力内容	実施主体
平成30年			
4月	にいがたデジタルコンテンツ推進協議会 通常総会	出席	にいがたデジタルコンテンツ推進協議会
	ドバイテストマーケティング事業	報道依頼	PRIDE TSUBAME SANJYO(つばさ税理士法人)
	貿易基礎講座	出席	新潟市国際課
5月	グローバル大賞募集	推薦	(一社)東京ニュービジネス協議会
6月	パリ展示会	報道依頼	PRIDE TSUBAME SANJYO(つばさ税理士法人)
	新潟イノベーションプログラムフォーラム	出席	野村證券
7月	働き方改革セミナー	報道依頼	つばさ税理士法人
	新潟市健康経営認定制度 説明会	出席	新潟市保健衛生総務課
	パリ展示会事業報告会	報道依頼	PRIDE TSUBAME SANJYO(つばさ税理士法人)
8月	地域未来牽引企業 公募 ※21社推薦、うち9社選定	推薦	経済産業省
10月	地域未来投資促進法活用サミット	後援	新潟県
	海外進出版路開拓事業	報道依頼	PRIDE TSUBAME SANJYO(つばさ税理士法人)
11月	交流と感謝の集い	出席	(公財)新潟産業創造機構
	新潟イノベーションプログラム事業化支援セッション	出席	野村證券
	中小企業・小規模事業者人材確保支援事業(企業説明会)	出席	関東経済産業局
	セミナー「フィンテックがもたらす日本経済へのインパクトとその未来」	出席	協同組合新潟県異業種交流センター
	百年の計 in 新潟	出席	百年の計実行委員会
	ビジネスマッチ東北 2018	後援	(一社)東北ニュービジネス協議会
平成31年			
2月	2月公開例会講演会・パネルディスカッション	後援	新潟市異業種交流研究会協同組合
	中小企業施策活用セミナー	共催	協同組合新潟県異業種交流センター
3月	新潟版マチリク説明会	出席	新潟市異業種交流研究会協同組合